

議 会 活 動

総務財政常任委員会

総務財政常任委員会（真栄城 哲委員長）は8月22日、行財政改革推進に関する事務調査として、自治会長会からの陳情案件（陳情第795号）の追跡調査や自治会加入の取り組み等について担当課長等からヒアリングを行いました。

先進地視察研修



鹿屋市職員によるPPP/PFI事業についての説明

総務財政常任委員会（真栄城 哲委員長）は10月15日から17日にかけて、本町職員の業務効率化に向け、熊本県荒尾市へAI(RPA)を活用した取り組み及び鹿児島県鹿屋市へ官民連携(PPP/PFI)による事業展開について視察調査を行った。AIを活用した結果、単純作業に割かれていた時間を政策立案に充てられている。また、官民連携により、財政負担の平準化や公有財産の有効活用、地域活性や民間投資の誘発等が期待できる。これからの時代に即し期待できる事業で、積極的に取り組む価値は大いにあると感じた。

題 字 制 作 者

議会だより
第82号



西原東小学校4年
仲宗根 悠日都さん

【ひとこと】

字を書くときは、とても緊張しました。今、ほくは、テニスやピアノを頑張っています。テニスの試合では、一試合でも多く、勝ってみたいです。

建設産業常任委員会

建設産業常任委員会（大城純孝委員長）は9月3日、西地区土地区画整理事業に関する事務調査として、担当課長等から事業の進捗状況等について聞き取り調査を行いました。

議員研修

—中部地区町村議会議員・事務局職員研修会—

沖縄県中部町村議会議長会（德里直樹会長・嘉手納町議会議長）主催の研修が、8月23日に西原町で、「ペーパーレス議会システムについて」をテーマに開催され、本町議会からも21人が参加し、資質の向上に努めました。

—町村議会議員・事務局職員研修会—

沖縄県町村議会議長会（識名盛紀会長）主催による研修が10月11日に糸満市で開催され、講師の明治大学教授の牛山久仁彦（うしやま・くにひこ）氏は、「町村議会の現状と課題について」、沖縄科学技術大学院大学研究員の吉村正志（よしむら・まさし）氏は、「沖縄県における外来性アリ類の対策について」それぞれ講演されました。本町議会からも19人が参加しました。



町村議会議員・事務局職員研修会

9月議会の傍聴者

延べ人数

45人

議会だよりに対するご意見、ご要望はこちらへ

西原町議会事務局
TEL:098-945-5122

（新川喜男）

議会広報誌も一年に四回、皆様に届けておりますので、ぜひ、ご愛読ください。
朝夕、肌寒くなりました。しかし、これからが冬本番ですよ。（トウンジャー・ムーチャー・ピーサー）
風邪などひかない様、健康でよい年を迎えてください。

つづやき
月ぬ走いや馬ぬ走い
（月日は駿馬のかけ行くようにあつという間に過ぎていく）
沖縄の年中行事は、旧暦をみても新暦をみても行事でいっぱい。そして行政・学校とそのほかの行事表をみても、一年（三百六十五日）では足りないくらいある。それでも、一年でおさめなければいけない。
今年も残すところあとひと月。